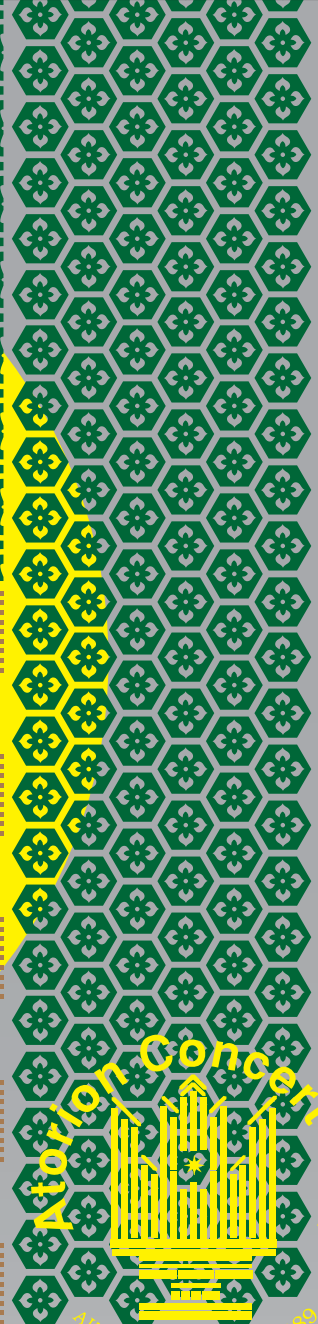
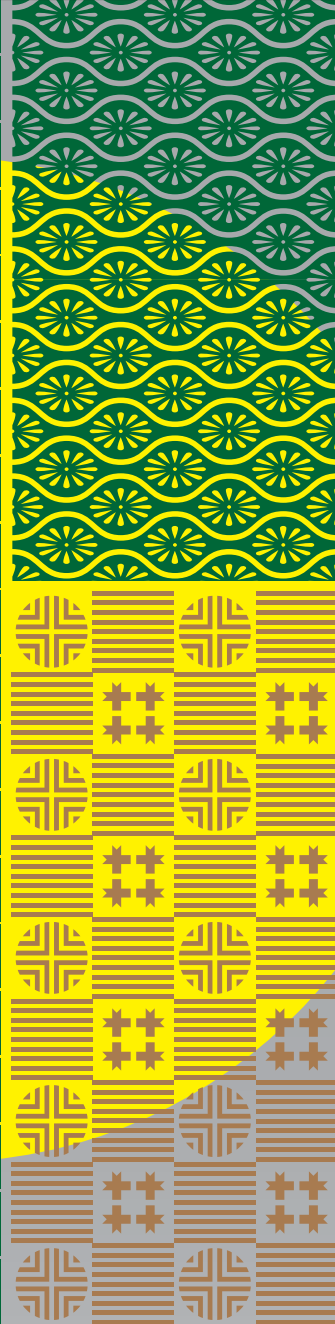
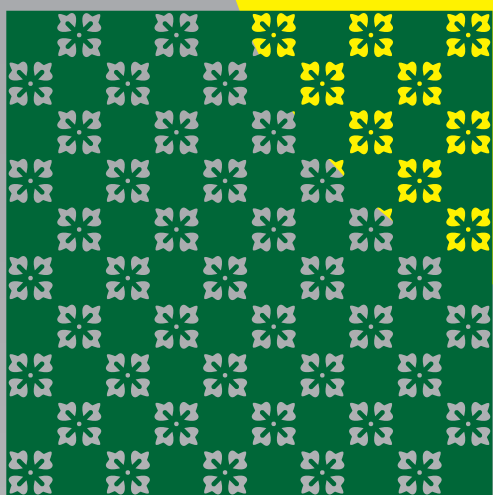


アトリオン音楽ホール 9月の秋田県主催事業
The Concert is presented by AKITA Prefectural Government.



鈴木鈴秋プロデュース 秋田在住・出身の邦楽奏者を中心とした、演奏と語りを交えたコンサート

邦楽への誘い ~第4章 月によせて~



尺八
鈴木鈴秋



二十絃・箏
市川 慎



三絃
出雲さとみ



十七絃
足達清賀



打物
黒坂 昇

◆ 曲目 ◆

- 「子どもの四季」 江戸信吾 作曲
- 「新八千代獅子」 藤永検校 作曲 / 睦地啓司 藤倉昌船 三木稔 編曲
- 「上昇の彼方」 沢井比河流 作曲
- 「残月」 峰崎匂当 作曲
- 合奏と語り 竹取物語「龍女の玉」 梅津勝一郎 作 / 長沢勝俊 作曲

塩田睦子(語り)、田中郷子(箏)、鈴木静月(笛)、渋谷久美子(三絃)
SHIN 合奏団、秋田子ども和楽器合奏団、鈴幕会(尺八)

2016年

9月24日 [土]

アトリオン音楽ホール

14:00開演 [13:30開場 / 16:00 終演予定]

全席自由 一般前売 ¥1,500 (当日 ¥2,000) / 学生 ¥500

※学生券の対象は25歳までの学生で、ご入場の際は学生証の提示が必要です。

主催：秋田県

秋田の名手が奏でる邦楽の調べ。日本の秋を、アトリオンで。

日本がその長い歴史の中で醸成してきた固有の音楽ジャンルである邦楽。明治維新・開国以来は西洋音楽中心の文化が形成されてきましたが、お正月に聴く音は日本人の精神を再認識させてくれます。

アトリオンはクラシック音楽専用ホールとして設計され、西洋音楽、特に室内楽を中心とした公演を主に企画しておりますが、その音響は邦楽演奏にも最適と好評を頂いています。そこで、普段邦楽に馴染みのない方にもその魅力をお伝えしたいと開催してきたのが、この鈴木鈴秋プロデュース「邦楽への誘い」シリーズです。4回目となる今回は、語りと合奏による「竹取物語」をはじめ、子どもたちの和楽器合奏、高度な技術を要する「残月」など、秋田ではなかなか聴く機会のないポリュームとなりました。秋の清々しい空気のように、人の心に自然と染み入る邦楽の調べを、どうぞお楽しみください。



すずき れいしゅう
鈴木鈴秋
尺八
【琴古流尺八鈴琴会虚空庵大師範】

昭和43年、琴古流尺八鈴琴会宗家、青木鈴墓（人間国宝）に師事。昭和50年に秋田市で尺八教室を開軒、以来鈴墓尺八演奏会及び詠賛歌と尺八のジョイントコンサートを各地で開催。昭和59年にはNHK邦楽オーディションに合格。同年秋田県芸術選奨を受賞。平成14年には秋田県芸術文化賞を受賞。平成7年より21年まで、秋田県三曲連盟会長として連盟活動の充実と三曲の普及に力を注ぎ。平成21年顧問に就任。また、ドイト、イタリヤ、ハワイなど世界各地で邦楽公演を実施。平成23年にはこれまでの活動を集大成した尺八地歌選集CDと「日本の伝統シリーズ」DVDをリリース。さらに小中学校で非常勤講師として和楽器を指導している。現在自性院住職、秋田子ども和楽器合奏団主宰。



いずみ いづみ
出雲さとしみ
三絃
【生田流宮城社大師範】

7歳より大庭景子師に箏、15歳より三絃の手ほどきを受ける。横手城南高校卒業後、上京。宮城宗家門下となり、故宮城喜代子、横手師範の指導を受け。昭和57年、東京芸術大学音楽学部別科・箏曲専修。修了。同科在籍時に芦垣美穂師に師事。同年第17回宮城会コンクールにおいて演奏部門一般部3位入賞。帰郷後、箏三絃教室を開軒。昭和59年、宮城会コンクール2位入賞。昭和60年、NHK邦楽オーディション合格。宮城会コンクール等独奏で1位。また、昭和63年より、宮城会メリカ公演（シアトル、ロサンゼルス、ニューヨーク）、中国、ノースキャロライナ、ドイツ、イタリヤの各海外公演参加。現在宮城社大師範、日本三曲協会、生田流協会、衣の会会員。



くろがさ のぼる
黒坂昇
打物
【打楽器奏者】

1949年東京生まれ。幼少期に下町の祭りの太鼓に憧れ、小学4年からは打楽器、鼓笛隊を始め、東京音楽大学に進学。71年同大打楽器科卒業。有賞部門に師事。研究科進むと同時にオーケストラ（日本フィル）で演奏活動をする。75年インド留学。カルカッタにて北インドの打楽器タブラを巨匠マック・ダスに師事し「フレンド・ナート・ダス」を襲名。78年邦楽者の演奏家集団「日本音楽集団」入り。お囃子を藤倉重隆に師事。以後、数々の海外公演に参加。83年より青森市在住。インド音楽研究会主宰、ジャバパーカッションセンター顧問、日本打楽器協会会員。秋田子ども和楽器合奏団講師。



いちかわ しん
市川慎
二十絃・箏
【箏、十七絃演奏家】

秋田県生田流琴曲「清絃会」三代目家元元達清賀の息子として生まれる。高校卒業後、沢井忠夫、一恵両師のもとに内弟子として入門。沢井忠夫、比河流師に師事。99年イタリヤ、ウルバーとしてエイベックスよりメジャーデビュー。CD発売。浜崎あゆみ、EXILE、石井竜也などのCD、ライブ参加。06、08年ルーマニア、クロアチア等の東欧ツアーを各国外使館主催、国際交流基金助成により催す。08年国際交流基金主催西欧ツアー。平成11年度文化庁芸術「タリッシュ」研修員。同年秋田市芸術選奨最年少受賞。第7回長谷川校記念全国邦楽コンクール最優秀賞文部科学大臣奨励賞受賞。第9回賀賀記念全国邦楽コンクール銀賞受賞。平成15年度秋田県芸術選奨受賞。グループ「箏衛門」「螺鈿隊」「ZAN」メンバー。国立音楽院講師。SHIN合奏団主宰、清絃会副会長。



あだち せい
足達清賀
十七絃
【生田流琴曲清絃会大史導】

3歳で母2代目足達清賀指導のもと箏の道に入る。成城大学文芸学部芸術コースにて音楽史・学理などを学び、現代琴曲の第一人者沢井忠夫、一恵両師、二十絃箏の創始者・野坂恵子師に師事。1984年より秋田大学教育学部音楽科非常勤講師となる。91年に秋田県三曲連盟副会長、95年には箏曲清絃会大史導会長に就任。96年、秋田市文化団体連盟より秋田市文化団体連盟賞、また日本赤十字社より芸能奉仕活動に対し金色有功賞を受賞。00年には生田流琴曲清絃会家元となる。06年秋田市文化賞を授与される。現在秋田県三曲連盟会長、秋田市文化団体連盟副会長。

◆曲目◆

「子どもの四季」

江戸信吾 作曲

「新八千代獅子」

藤永検校 作曲 / 畦地啓司 藤倉昌船 三木稔 編曲

「上昇の彼方」

沢井比河流 作曲

「残月」

峰崎尚当 作曲

合奏と語り 竹取物語「龍女の玉」

梅津勝一郎 作 / 長沢勝俊 作曲

塩田睦子（語り）、田中郷子（箏）、鈴木静月（笛）、渋谷久美子（三絃）
SHIN合奏団、秋田子ども和楽器合奏団、鈴墓会（尺八）

チケット販売（6/24 [金] 発売）

全席自由
【一般前売】
¥1,500（当日：¥2,000）
【学生】 ※学生券の対象は25歳までの学生で、
¥500 ご入場の際は学生証の提示が必要です。

秋田県主催
アトリオンコンサートチケットは
電話予約できます

会員登録が必要です（無料）。
※お一人様1公演につき5枚までご予約可。

☎ 018-836-7803

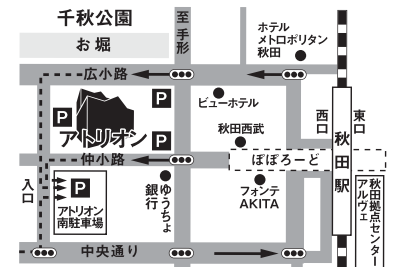
秋田アトリオン事業部 秋田市中通 2-3-8 アトリオンビル 4F
年中無休 10:00～17:00 ※全館休館日・年末年始を除く

◆注意事項◆ 次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さい。

- やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。○お買い求めいただきましたチケットのキャンセル、変更はできません。○演奏中は入退場できません。
- 前売りにてチケットが完了した場合、当日券の販売はありません。
- 未就学児のご入場はできません。小学1年生以上のお客様は入場券が必要です。また、ご入場には1人1枚チケットが必要です。
- 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。○ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。

プレイガイド
秋田市：caoca 広場(トピコ) ☎018(889)3580
秋田市：ジュンク堂書店秋田店 ☎018(884)1370
秋田市：カワイ楽器秋田ショップ ☎018(834)2137
秋田市：ヤマハミュージックリテイリング秋田店 ☎018(835)5091
秋田市：県消生協(県庁売店) ☎018(860)3570
秋田市：細川レコード店 ☎018(845)0020

大仙市：タカヤナギ イーストモール ☎0187(62)1001
利根本荘市：ミュージックショップ ササヤ ☎0184(23)3511
横手市：イオンスーパーセンター横手南店 ☎0182(35)2340
湯沢市：おびきゆう ☎0183(73)1121



- アトリオンに無料駐車場はございませんので、最寄りの有料駐車場をご利用ください。
- 当日はアトリオン南駐車場のサービス券・100円分（後日利用可）を進呈いたします。

託児サービス（無料/定員あり）：生後5ヶ月～小学3年生のお子さまをお預かりします。お申し込みは公演の10日前までどうぞ。

お問い合わせ：秋田アトリオン事業部 ☎018-836-7803 秋田市中通 2-3-8 アトリオンビル 4F

アトリオン音楽ホール 検索